

教職員養成・育成だより 第73号



令和6年1月9日発行
横浜市教育委員会事務局 教職員育成課

11、12月の教職員育成課の教職員研修等及び事業情報

「初任者研修(1年目):授業力③」(11月12日)

代表者による授業や研究協議を通して授業力の向上を図り、指導方法の工夫、指導と評価の一体化等について理解を深めることをねらいとし、本研修を行いました。「授業力」研修の年間テーマである「子ども一人ひとりが主体的に学ぶ姿を目指して」に迫ることができるよう、代表者以外の初任者も、日々の実践や工夫を出し合いました。



初任者の「授業改善レポート」から、年間の振り返りを紹介します。

- 年間を通して、子どもたちの姿を想像して教材研究をすることを意識した。授業を作る際に、指導書通り進めるだけでなく、「あの児童だったらこう答えるだろうな」と考え、発問を変えたり、授業の流れを考えたりすることを意識した。そう意識することで、子どもたちがより授業に入り込んでいると感じることが増えた。
- 成長と課題を踏まえた次年度の目標は、先輩方の授業を見たり、分からないことは聞いたりすることです。どんなやり方があるのか、どんな意図で関わっているのか、板書の仕方はどういうものがあるのかなど、勉強に行く気持ちをもって日々過ごしていきたいと再確認しました。感謝の気持ちを忘れずに、これからも積極的に話を聞きに行きたいと思っています。

「第2回 管理職のためのICT活用推進研修」

12月18日に実施した標記研修では、講師に認定NPO法人ほっかいどう学推進フォーラム 理事長 新保 元康 氏(文部科学省 学校DX戦略アドバイザー)をお招きし、ご講演いただきました。

【受講者の声】:ICT活用を通じて、働き方改革へつなげていく今後の大きな方向性、根本の部分を確認することができました。なぜ、学校DXを進めなければいけないのかがよく分かりました。

当日の様子は、eラーニングでご視聴いただけます。Leafにて、「【オンライン】令和5年度 第2回 管理職のためのICT活用推進研修(研修コード:23ikict1218)」にお申込みの上、ご視聴ください。

令和5年度「福島研修派遣」を実施しました

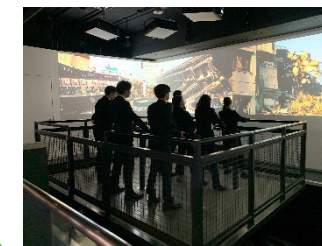
11月2日(木)、新任主幹教諭研修の受講者のうち80名を対象に、福島研修派遣を実施しました。研修派遣当日は、震災遺構 浪江町立請戸小学校の見学、語り人のガイドによる富岡町のバスめぐり、富岡町教育長との対談を行い、放射線等に対する正しい理解や、震災避難者や復興に関わる人々の想いや取組への理解を深めました。



- 語り人の方のお話から、震災前後の生活が一変してしまったことがよく分かりました。過去に穏やかに過ごしていた場所や人が失われていった事実。想像しただけで胸が詰まる思いでした。
- 人のいない建物や町並み、解体中の建物、解体され更地になってしまった土地などをバスの中から見てまわる中で、復興は進んでいても震災はまだ終わっていないという言葉の意味を実感しました。

「よこはま教師塾アイ・カレッジ」

12月末までの間に、ベーシック講座3回とスタンダード講座3回を終えました。12月からは、1回4時間×6回の計24時間を基本とした学校現場でのインターンシップ活動(教師体験プログラム)も行っています。約90の市立学校に、将来の横浜市の教員の養成に御協力をいただいています。



12月17日(日)の講座では、横浜市民防災センターでの研修を行いました。現地での様々な体験活動を通して安全や防災についての意識を高めました。また、花咲研修室と防災センターとの経路では、児童生徒の安全に配慮した引率の仕方を学びました。学校現場での実践力を高めることを想定し、研修内容を設定しています。

<お知らせ> 横浜市教育センター研究発表会

教職員育成課では、2月に以下の3つの報告会を開催します。詳細は学校便利帳で通知いたします。

(1)「海外研修派遣報告会～海外の学校から日本の学校を考えるⅡ～」

2月9日(金)15:00～オンライン開催

3名のニュージーランド派遣者の実践報告や対談等を通して、海外の学校教育や異文化への理解を深めるとともに、これからの学校教育について考える機会にします。

(2)「大学等研修一般派遣・横浜国立大学教職大学院派遣 成果報告会」2月27日(火)

大学等研修一般派遣2名、横浜国立大学教職大学院派遣7名の計9名の派遣者が、1年間の研究成果の報告を行います。

(3)「人材育成指標活用校 成果報告会」2月29日(木)

人材育成指標活用校6校(小学校4校中学校1校特別支援学校1校)が、1年間の実践の成果を報告します。

※各回とも実践・研究から学ぶ貴重な機会となっております。ぜひご参加ください。